

第35回テザー級西日本選手権大会（JTA公式レース第3戦）
兼 第1回 オープンスキフ和歌山レガッタ

主催

日本テザー協会、日本オープンスキフクラス協会

後援

和歌山県セーリング連盟

協力

NPO 法人和歌山セーリングクラブ

開催期日

2024年7月13日（土）、7月14日（日）

開催場所

セーリングナショナルトレーニングセンター

（〒641-0014 和歌山市毛見1514 和歌山セーリングセンター）

レース公示

1. 規則

1.1 本大会には『セーリング競技規則』に定義された規則を適用される。

1.2 RRS付則 G3 を次のとおり変更し適用する。変更箇所はすべて帆走指示書に明記する。また帆走指示書は他の競技規則を変更することがある。

G3 チャーターまたは借用艇

レース公示、または帆走指示書に記載している場合、大会のためのチャーター艇または借用艇には、クラス規則に反している国を示す文字や他の参加者と重複しないセール番号を付けることができる。

1.3 テザークラスルールを次の通りに変更する。

C.1.5 国を示す文字とセールナンバーは最低次の寸法でなければならない。高さ：300mm、幅：200mm（1とIを除く）、太さ：50mm 隣接する数字の間隔およそ50mmでなければならない。

C.2.2(o) シュラウドテンションを調整する19mmRCBシステムを装備することができる。

RCBシステムは以下の艀装品または同等品から構成される：

Ronstan RC11902 Cars

Ronstan RC11980 Track Ends

Ronstan RC1190 - 1.0 Track

Clamcleat CL268AN Cleats

Ronstan RF 1850S Shackles

18mmの硬質の合金あるいはステンレスで、両側のトラック端からおよそ15mm以上伸びる長さの、ガンネル下の負荷分散用のサポートロッド。

ガンネル下のサポートロッドは、どの方向にも17mm以上の直径であることを条件に、ワッシャーやナットを固定させるために、その全長にわたって平らに表面加工されていても良い。

ネジの固定

RCBトラックとガンネル下のサポートロッドは前後両端が4分の1インチ（6mm）のネジで固定されていなければならない。他の中間の（1あるいは2本の）ネジは16分の3インチ（5mm）あるいは4分の1インチ（6mm）で良い。前端を持ち上げるパッキンは許可されていない。

計測

バウのUボルトあるいはサドルと前側のトラック端のネジ穴を写真のようにデッキレベルで計測した長さは、最少2125mm、最大2135mmでなければならない。カーの移動範囲は140mmを超えてはならない。

2. 資格および参加

- 2.1 本大会には、テザークラスのすべての艇と、オープンスキフ艇が参加できる。
- 2.2 参加資格のあるテザー艇は、オンライン(<http://tasarjapan.org/>)登録により、オープンスキフは <https://openskiff.jp> 「大会・事業」から、参加申込をすることができる。
- 2.3 本大会に参加申込をしたと見なされるためには、艇は、すべての登録要件を完了し、必要な参加料をと3.1に定める費用を振込により2024年6月28日（金）までに支払わなくてはならない。
- 2.4 参加料送付先
下記銀行口座へ銀行振込により送付する。
テザークラス： 三菱UFJ銀行 一宮東支店 普通 4604461 石川光輝
オープンスキフクラス：三井住友銀行 西宮支店 普通 8868381 日本オープンスキフ協会
- 2.5参加申し込みが遅れた場合には、次の条件で受け付ける。
オンライン登録の上、必要な参加料を振込により2024年7月12日（金）
<オープンスキフ級の場合は7月5日（金）> までに支払う。
- 2.6 キャンセル時の参加料について
納入された参加料は原則として返金しない。ただし主催者が認めた場合は返金することがある。

3. 参加料

- 3.1 参加料は次の通りとする。

テザークラス：

- 1) 2024年6月28日（金）までに振込により入金する場合：1艇12,000円
- 2) 上記以外の場合：1艇14,000円

*上記参加料には、日本で開催されるTasarWorldへの準備金2,000円を含む。

オープンスキフクラス：（チャーター艇使用料・運搬料、ハーバー利用料2日分を含む）

- 3) 2024年6月28日（金）までに振込により入金する場合：1人6,000円
- 4) 2024年6月29日（土）以降入金する場合：1人8,000円

- 3.2 その他の費用

自艇を持ち込む場合、ハーバー利用料（1,000円/日）を各自事務所にて支払うこと。

懇親会（パーティー）参加費は別途、当日までに支払うこと。

4. 広告

- 4.1 艇は、主催団体によって選択され、至急される広告を表示するよう要求されることがある。
- 4.2 主催団体は、競技者にWord Sailing広告規定によって着用を認められたビブを支給することがある。

5. 日程

5.1 登録

2024年7月13日（土） 9時から9時30分まで。

5.2 レース日程

7月13日（土） 3レース

7月14日（日） 3レース

天候その他レース日程等の理由により、次の日のレースを前倒して行う場合がある。

5.3 最初のレースの予告信号の予定時刻

7月13日（土） 11時15分

7月14日（日） 9時55分

7月14日（日） 13時30分より後に予告信号は発せられない。

5.4 その他の日程

7月13日（土） 9時30分開会式及びスキッパーズミーティング

7月14日（日） 16時（予定） 閉会式

6. 帆走指示書

帆走指示書は2024年7月5日（金）以降に協会公式Webサイトに掲示する。

7. 開催地

本大会会場は和歌山セーリングセンターである。

会場へのアクセスについては、ホームページを参照のこと。

<https://wsail.jp/access/>

住所：和歌山市毛見1514 和歌山マリーナシティ内

電話番号：073-448-0251

8. コース

帆走するコースはおよそ内角60度のトライアングルコースの形で設置される。

回航方法等は帆走指示書で示す。

（オープンスキフクラスについては、海上にてコースの変更を指示することがある）

9. 得点

9.1 シリーズの成立には、1レースを完了することが必要である。

9.2 (a) 4レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。

(b) 4レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

10. [DP] 支援艇

支援艇はレース委員会が貸与するピンク色旗を掲げなければならない。支援艇を搬入する場合は、ハーバー利用料を各自事務所にて支払うこと。

11. [DP] 停泊

艇は大会期間中和歌山セーリングセンターに保管されなければならない。

12. [DP] 無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。但しレース委員会が配布するトラッキング端末は含まない。

13. リスク・ステートメント

RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

14. 賞

賞は次のように与える。

- 1) 1～3位 (テーザークラス、オープンスキフクラス)
 - 2) テーザーマスタークラス(乗員の合計年齢が80 歳以上99 歳以下) 1 位
 - 3) テーザーグランドマスタークラス(乗員の合計年齢が100 歳以上119 歳以下) 1 位
 - 4) テーザースーパーグランドマスタークラス(乗員の合計年齢が120 歳以上) 1 位
- 年齢に関わる表彰は実施された全てのレースにおいてそれぞれの要件を満たした場合に対象となる。クルーの年齢は大会初日の時点を基準とする。
- 主催者は上記以外の賞を設ける場合がある。

15. 容認事項

本レガッタの参加者は、次に掲げる事項について、予め容認するものとする。

(名前や画像を使用する権利) 本大会に参加するにあたり参加者は、競技中の参加者のあらゆる動画、写真、ライブ、テープあるいはフィルムによるテレビ映像やその他の複製を、時あるごとに主催者の判断で大会に関するあらゆるものに作り、使い、公開する権利を、主催者に対し無償で永続的に譲渡したものとする。

16. 責任の否認

規則3には『レースに参加するか、又はレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングに

は内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

17. 追加情報

- 1) 追加情報は、日本テザー協会のウェブサイトまたは
日本オープンスキフクラス協会のウェブサイトを参照のこと。
- 2) 問い合わせは、日本テザー協会イベント担当 (event@tasar-japan.org) または
日本オープンスキフクラス協会 openskiff.japan@gmail.com
に連絡すること。

ご案内

■艇の搬入について

テザークラスの持込艇に対する施設利用料は、1,000円/日がかかります。各自、ハーバー事務所まで手続きを行ってください。

■懇親会（パーティー）について

7/13 18:30~20:00 に和歌山マリーナシティホテルにて『シーサイド BBQ』を予定しています。

<https://www.marinacity.com/hotel/news/303/>

懇親会費として、小学生は3,000円、中高生は4,500円、大人は6,000円を13日当日までに、各クラスの幹事に支払ってください。

■メンバーシップについて

テザークラスのクラスルールに以下の通り定められています。

C.7 メンバーシップ

C.7.1 少なくとも1名のクルーメンバーが世界テザークラス協会またはテザークラス規約に従って設立されたリージョン、ナショナル、ディストリクトのクラス協会の現役メンバーでなければならない。

日本のナショナルクラス協会である、日本テザー協会への入会は2024年度の協会費の納入が必要となります。（※参照：テザー協会公式ホームページ <http://tasarjapan.org/>）

オープンスキフクラスの大会参加には、事前に日本オープンスキフクラス協会のサイト（<https://openskiff.jp>）から2024年度の会員登録及び年会費の納入が必要となります。

■保険（※オープンスキフ艇は参加事前に保険加入と証書の提示が必須となります。）

テザークラス各参加艇には、有効な第三者賠償責任保険に加入することを強く推奨します。保険には、下記のようなものがあります。

1) スポーツ安全保険：<http://www.sportsanzen.org/>

この保険が規定する団体に該当すれば、加入することができます。この保険は、加盟団体の活動のみを担保するものですので、フリートなど普段の活動においても担保される単位の団体で加入した方がより有効になると思われます。

2) ヨットモーターボート保険

大手損保会社が販売しています。レース中担保するかを必ずご確認ください。

■携帯電話の搭載について

本レガッタでは、各参加艇が非常時の通信手段として携帯電話を搭載することを強く推奨します。携帯電話を搭載する場合には、登録時にレース委員会への携帯電話番号・メールアドレスをご登録ください。（ただしオープンスキフクラスでは艇に搭載する必要はありません）

■容認事項について

「15. 容認事項(名前や画像を使用する権利)」に関するご質問・ご相談は、JTA イベント担当(event@tasarjapan.org)までご連絡下さい。